

第1回千曲市特別職報酬等審議会会議録〈要点記録〉

日時 令和4年8月3日(水)午前10時

会場 千曲市役所 4階庁議室

○出席者

- ・小川市長(次第6終了後、退席)
- ・出席委員
児玉委員、川崎委員、岡田委員、北島委員、大澤委員、須田委員、
中村委員、瀧澤委員 (欠席高村委員)
- ・事務局
北沢総務部長、小岩総務課長、若林職員係長

1 開会(進行) 総務課長

2 委嘱状交付 (机上配布)

3 市長あいさつ

本日は、千曲市特別職報酬等審議会を開催しましたところ、委員各位におかれましては、大変ご多忙の折にもかかわらず、お集まりをいただき、また、本審議会委員の就任を承諾いただきまして、誠にありがとうございます。

この審議会は、平成26年度に開催して以来、数年経過後、令和元年に報酬等審議会の開催を予定したところですが、台風19号豪雨災害の対応を最優先としたことにより会議開催を延期し、改めて審議の機会を図るとし現在に至っております。

特別職報酬等の額につきましては、千曲市特別職報酬等審議会条例において、市長は、議会の議員報酬の額並びに市長及び副市長等の給料の額に関する条例を議会の会議に提出しようとするときは、あらかじめ当該議員報酬の額及び給料の額について、審議会の意見を聴くものとされております。

委員の皆様方におかれましては、審議に当たっては、公務員の給与、他市の状況、社会経済の状況などを幅広く総合的に勘案いただき、改めて現行の額が適正であるのか、ご審議をいただきたくお願い申し上げます。

開会に当たり一言ごあいさつを申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

4 自己紹介

審議会委員名簿順に自己紹介

5 会長及び職務代理者の選任について

臨時議長(市長)進行

意見 客観的な視点、また、区長会という市民の立場から北島委員を推薦したいが
いかがか。

⇒委員満場一致により会長に北島委員を選出。また、会長指名により、職務代理者
に岡田委員を指定した。

6 諮問

小川市長より北島会長へ諮問書を提出

7 審議事項

事務局より特別職報酬等審議会条例の設置趣旨、所掌事項のほか、本審議会の目
的として、市長、副市長、教育長の特別職の給料の額と議員報酬の額について審議し、
市長に答申することを説明。

会議は3回程度開催する予定。本日は、会長等決定や本会の審議内容の説明。

- ① 審議会で審議する事項及び審議から報酬等改定までの流れについて説明
- ② 配布資料について事務局から説明
- ③ 質疑応答

(1) 配布資料の説明

- ・資料 No1.千曲市特別職報酬等現状について
審議会の開催経過、H26.7に見直し改定、以後改定はなかった。
- ・資料 No2.県内19市特別職報酬等の状況について
- ・資料 No3.県内類似団体比較(Ⅱ-2)
- ・資料 No4.県内19市議長・副議長・議員報酬・政務活動費等について
- ・資料 No5.議会議員の活動状況等調
- ・資料 No6-1.政務活動費
- ・資料 No6-2.政務活動費収支報告書一覧表
- ・資料 No7-1.2022年春季労使交渉業種別回答状況(大手)
- ・資料 No7-1.2022年春季労使交渉業種別回答状況(中小)
- ・資料 No7-3.春季賃上げ妥結状況の推移(長野県)

会長 資料説明についていかがでしょうか。

質疑 財政力指数とは何か。

回答 地方自治体の財政力を示す指標。地方交付税算定の基礎となる基準となる需
要額に対し、基準となる収入額がどの位あるかを示すもので、この数字が大きい
ほど財政力が強い。1を超えると普通交付税が交付されないが、長野県内では
軽井沢町のみ該当。

●財政力指数

= (基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額) の3ヵ年平均値

- 質疑 政務活動費。交付後に使われなかった活動費は返還されているのか。
- 回答 資料 6-2 にあるように、年度毎、精算をされ未使用分は返還されている。
- 質疑 資料 3。茅野市、塩尻市、千曲市が県内類似団体とのことだが、本審議会では議員定数について、審議対象となるか。
- 回答 県内各市の状況資料にも記載はあるが、本審議会は特別職報酬にかかる審議をお願いしたい。
- 会長 会議冒頭説明のとおり、本会は議員報酬等の額について審議を行う。
- 意見 財政力指数及び経常収支比率について県内各市データをお願いしたい。
- 回答 承知しました。
- 質疑 審議会開催が、平成 26 年度以降なかったのは理由があるか。
- 回答 特別職報酬の改定額が 10%ほどであったため、久しく開催を見送っていた。前回審議会開催の理由は、議会からの要請であった。

(2)その他

8 閉会

(終了 10:55)